

# ヘルスをめぐる国際政治

日本国際政治学会編

序論 ヘルスをめぐる国際関係論	栗 栖 薫 子
グローバル・ヘルス・ガバナンスにおける	
「二重の断片化」	赤 星 聖
往来制限をめぐる科学的な国際協調	小 松 志 朗
国際関係における「健康」の規範と目標をめぐる	
グローバルヘルス外交	勝 間 靖
グローバル・ヘルスレジームにおける	
調査・検証権限の制度的考察	秋 山 信 将
ワクチン接種の政治力学	玉 井 隆
人間の安全保障と感染症パンデミックの政治過程	西 村 めぐみ
プラネタリー・ヘルスの危機と新たな開発原病	土 佐 弘 之
ソ連による日本の分割占領と海峡管理計画	麻 田 雅 文
〈書評論文〉	
文民保護と保護する責任の二十年	小 林 綾 子
東南アジア大陸部における人びとの戦争史	谷 口 美代子
〈書 評〉	
イワン・クラステフ／スティーヴン・ホームズ著、立石洋子訳	
『模倣の畏』	遠 藤 乾
網谷龍介著	
『計画なき調整』	坪 郷 實
西谷真規子編著	
『国際規範はどう実現されるか』	堀 井 里 子

## 国際政治

211